

MESSERSCHMITT Me 410 A-1/A-3

メッサーシュミット Me 410 A-1「エーデルヴァイス」
A-3「アウフクレラー」

1:72 FL3

塗装説明書

Finemolds®

作る前にお読みください

- 別紙組み立て説明書とあわせて組み立て前にお読みください。
- Me410A-1とA-3のいずれかを選んでください。
- Me410A-1とMe410A-3では使用する部隊マークが異なります。塗装図中のデカールの絵とマーク番号を確認の上、デカールを貼ってください。

Please read before assembly

These instructions explain the marking necessary to build Me410 A-1 or A-3. Assembly is as shown in the attached instruction sheet.

Please choose Me410A-1 type or A-3 type. Me410 A-3, the unit mark to be used differs from Me 410 A-1. Please apply decal after checking the illustration and mark number of decal.

Me410について

解説・資料協力：国江隆夫

駆逐機メッサーシュミットBf110の後継機となるべく開発されたMe210の改良型として登場したMe410。現代でいう戦闘爆撃機的な任務から急降下爆撃・迎撃・偵察など幅広く使用され、多くのサブタイプが生産された。

Me410の開発

メッサーシュミット博士の名をおとしたMe210は、駆逐機のBf110の後継機として数々の新機軸を採用して開発されたが、飛行中の安定が悪いことが試作の段階からの致命的な問題で、胴体後部を延長して対処され、ハンガリー製のMe210Ca等が東部戦線で使用された。

さらに、エンジンをDB601から大型のDB603Aに換装し、新型翼をつけたMe210Aの1機が、Me410V1(W. Nr. 027)として1942年秋に初飛行したというのが一般的にはMe410の最初の原型機と考えられている。

最初の量産型であるA-1は「高速爆撃機」(Schnellbomber)と呼ばれたコンセプトの機体で、機首爆弾倉に各種装備をオプション装備することによりA-1/U-1は偵察型、A-1/U-2はMg151/20(2門)バック搭載の駆逐機型といわれ、また公式には、A-1/U-4がBK5(BK=Bordkanone 50mm砲)を搭載した戦闘爆撃機であったことが確認されている。

Me410A-1の機体構造

A-1の機首下面の爆弾倉には、500kg爆弾2発を地上で特別な爆弾架につけた後に滑車とワイヤを利用して取付けられ、左右に回転するように開く「クラムシェルドア」と呼ばれる扉がそこを被っている。また、公式には外部兵装として主翼下面付け根に縦に2つ、50kg爆弾用のETC50系の爆弾架が左右に計4つ取付け可能であるとされている。

日本ではようやく(注・1996年当時)Ju88が急降下爆撃できることが認識されてきたが、標準的なドイツの双発爆撃機は水平爆撃と同時に急降下爆撃が要求されており、Me410は急降下爆撃が前途である。従ってMe410はそのためのダイブブレーキを外翼のラジエーター直前の翼上面と下面に装備しており、従来はそれがあまり知られていなかった。このダイブブレーキはMe210から受け継がれた特徴的なもので主桁に沿った横方向にスイングして出る折畳み式のスノコ状ダイブブレーキである。

また、前下方視界用窓とJu87同様の爆撃目標確認窓を兼ねたものが機首に縦についており、このためコクピット内もパイロットの脚の間がガラス張りとなり、シートにも脚用パッドがついている。一番下の窓は爆弾倉が開くと同時に下側を支点として内部に開くが、これはJu88と同様に急降下爆撃の急激な高度変化に対応するシステムの一つである。

機首に武装を集中させているが、無線手兼銃手によって操作される独特のリモコン式動力砲塔も装備している。射撃及び爆撃用の照準器には標準的な反射式照準器である「Revi C12」系が「Revi16」系をつけているが、「Stuvi 5B」や望遠鏡式の「ZFR4A」なども使用された。

偵察型・Me410A-3

一般的にはMe410の偵察型はA-2が最初のもので、機首の爆弾倉に偵察カメラを2台収納していたといわれている。この爆弾倉をより大型に改修したものがA-3であるといわれているが、このタイプの透明部付の扉はMe210Caにも取付けられているのが確認できる。

偵察機用のカメラにはドイツ空軍で一般的に使用されたRb25/30、Rb50/30、Rb75/30のどれかを2台から3台搭載可能だったことが公式計画図からわかる。(なお、Rb25/30の「25」は焦点距離が25cmであること、「30」はフィルムサイズが30×30cmであることを表す)

これらを搭載した場合にはカメラの台数に応じて、シャッターのインターバルスピード調整とフィルム枚数が確認できる「Bireg」と呼ばれるコントローラーがコクピットに取付けられるのが普通である。

また、カメラ搭載位置は、機首の爆弾倉内部か後部コクピットであったと思われるが、公式計画図では胴体後部にも搭載可能であったことがわかっており、さらに同図によると、ドラム状のFDL-131や後部コクピットの無線機の後ろなどの胴体内部にいくつかの防弾板が取付

けられる予定であったことが確認できる。

ドイツ空軍の第2航空艦隊司令部直属の戦略偵察部隊であった第122長距離偵察部隊(FAG122)は、偵察機としてJu88、Me210などを使用していたが、同部隊に新型のMe410が配備されたのは1943年の春といわれている。当時、双発の偵察機としては最も速いMe410であったが、当然ながら連合軍の戦闘機には痛い目にあっていた。1944年6月のノルマンディー上陸作戦以降は圧倒的な敵機の壁にドイツの偵察機はなすすべく、それ以降Me410は、戦略偵察機の座を世界最初のジェット偵察機 Ar234Bに譲り渡すのである。

Me410

The Me410 was an improved version of the Me210, which itself was designed as a successor to the Bf110. From its original mission as a fighter/bomber, the plane was developed into numerous subtypes that undertook a variety of roles, including dive bombing, interception, reconnaissance and more.

■Me410A-1諸元

全長 12.48m (12.56m)
全幅 16.355m (16.362m)
全高 4.278m (地上姿勢、アンテナ含む)
水平尾翼幅 5.80m
※マニュアルによる数値、()内は公式図面による数値

エンジン ダイムラー・ベンツDB603A×2基
液冷倒立12気筒加圧冷却方式
出力:1750hp(離昇)
排気量:44.5リットル
全開高度 5700m
速度 615km (高度5700mにおける推定)
爆弾搭載量 1000kg
武装 機首:MG17(口径7.9mm)×2、MG151/20(口径20mm)×2
[A-3型の機首武装は未確認]
後部:FDL-BL131リモコン銃座 MG131(口径13mm)×2
無線装備 FuG10、FuG16、FuG25a(敵味方識別装置)
FuB1系(盲目着陸装置)、ReiGV(方向探知装置)

偵察カメラ Rb25/30、Rb50/30、Rb75/30、のどれかを2台
※カメラはA-3型が装備、1機あたりの装備台数などは推定

●デカールの貼り方●

1. 1回の作業ごとに必要なマークのみを台紙とともにハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. モデルの貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをずらしながらモデルに移します。
4. 濡らした指などでずらしながら正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら柔らかい布や綿棒などを使用し、中心部から気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
6. 曲面や表面の彫刻部にマークを密着させたいときは、GSIクレオス社製Mr.マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業してください。貼ったマークは乾いて固まるまで触れないようにします。
(マークソフターの使用法は製品の取扱説明書を参照してください)

Decal Application

1. Cut off each mark from the decal sheet, and dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
2. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
3. Push out excess water and air under mark with the soft damp cloth or cotton sticks.

塗装とマーキング

Painting & Marking Bemalung und Markierungen

【実機解説】

Me210A-0から転換された原型1号機といわれ、全体はRLM74/75/76で、側面はRLM02/70/74のモットルと推測。「DI+NW」は主翼下面の右側に「D+I」、左翼「N+W」とつく。同機は後にIII./ZG1に配属された

The first prototype, converted from an Me210 A-0. Overall scheme is RLM74/75/76, with RLM 02/70/74 mottles on side. The "DI+NW" code is marked as "D+I" under the right wing, and "N+W" on the left. This aircraft is believed to have been later assigned to III./ZG1

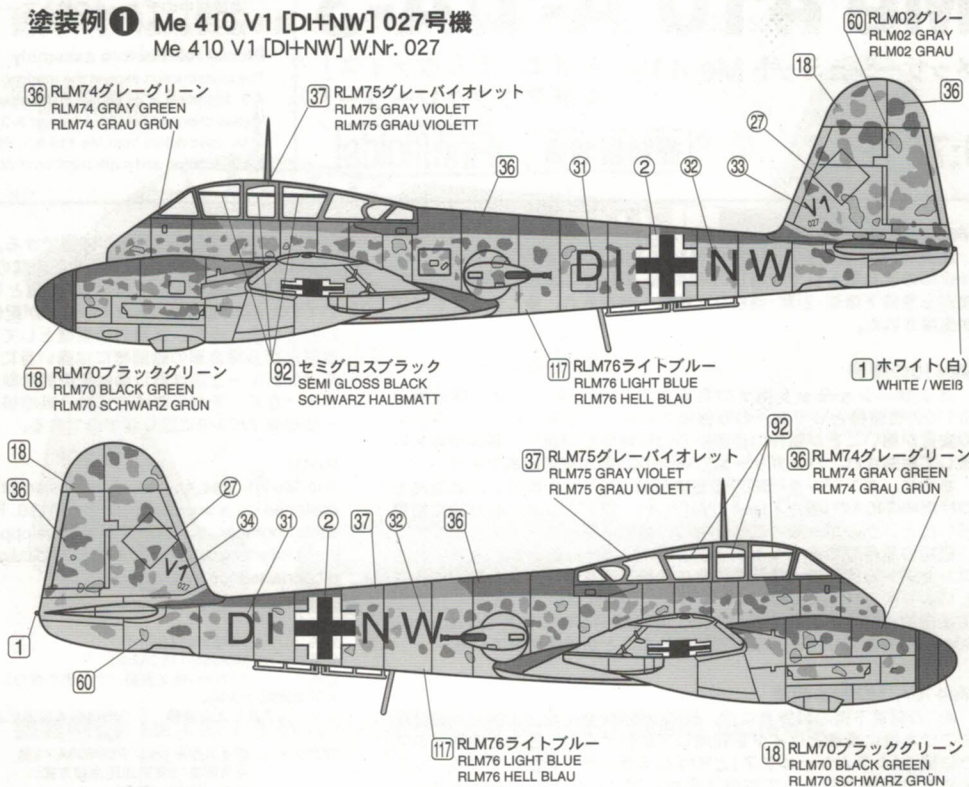
●各部の塗装はGSIクレオスMr. ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。
○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。

●使用部隊マーク
Me 410 A-1デカール
Me 410 A-1Decal



I Me 410 A-1高速爆撃機型「エーデルヴァイス」 Me 410 A-1 Fast Bomber / Schenellbomber Edelweiß

塗装例① Me 410 V1 [DI+NW] 027号機 Me 410 V1 [DI+NW] W.Nr. 027

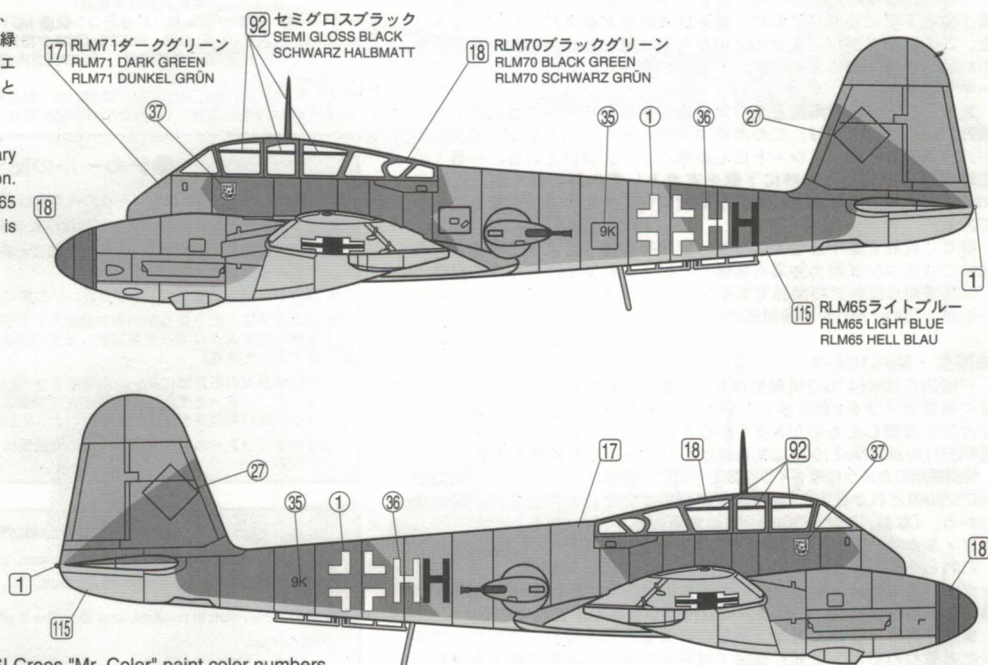


【実機解説】

第51爆撃航空団第1飛行隊は1944年2月にロンドンに対する「ベビーブリッツ」作戦に従事しており、従来から全体がRLM70/71/65の緑色系迷彩で、機首に部隊マーク「エーデルヴァイス」をつけた機体とされていた。

This unit took part in the February 1944 "Baby Blitz" of London. Camouflage is RLM 70/71/65 overall. Group marking on nose is "Edelweß".

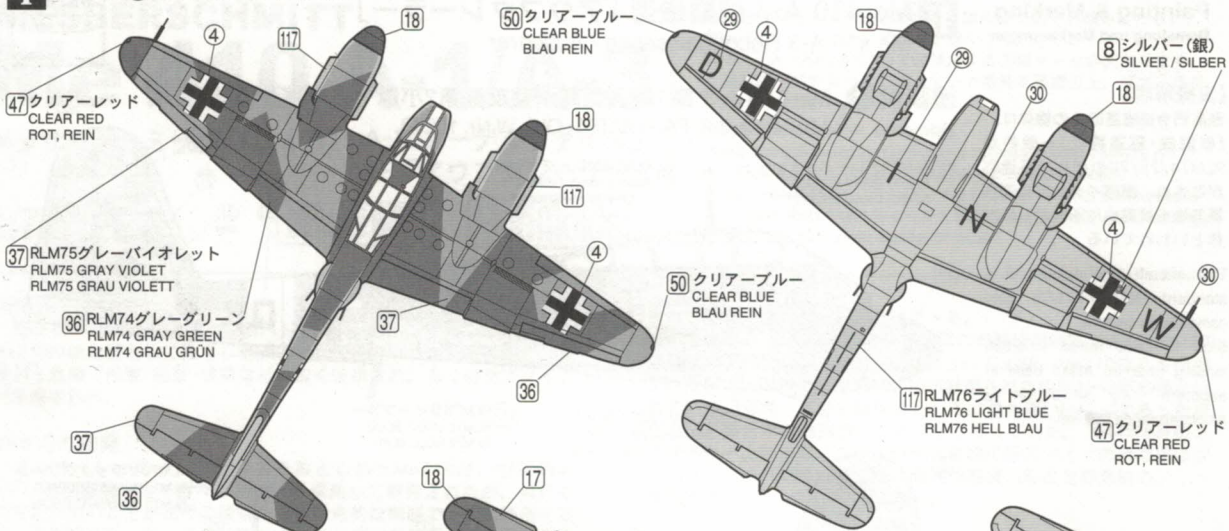
塗装例② Me 410 A-1 第51爆撃航空団第1グループ [9K+HH] 1944年 フランス Me 410 A-1 I./KG51 "Edelweiß" [9K+HH] Beauvias, France 1944



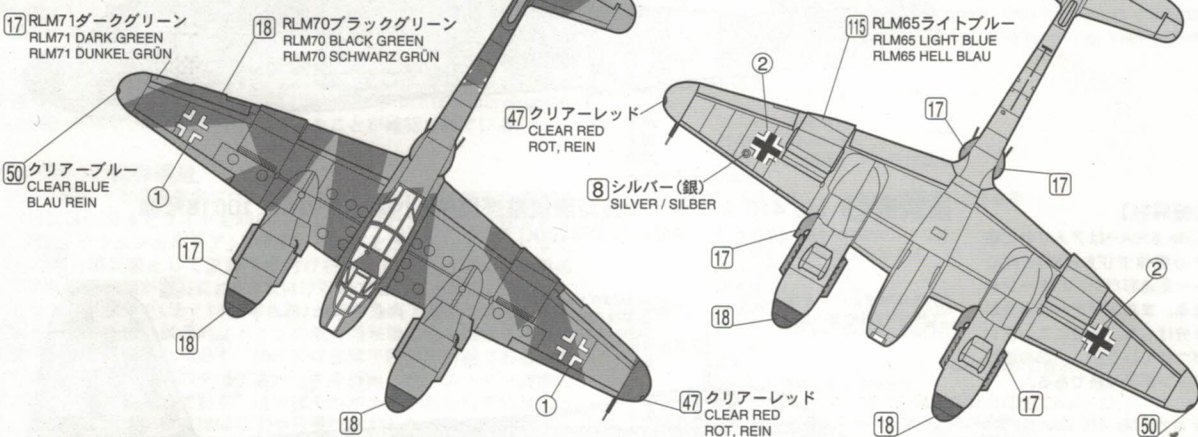
Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers.
Circle numbers refer to decal numbers.
Other stencil markings should be located as shown on the enclosed page. These are common to both version.

〈機体上面、下面の塗装〉

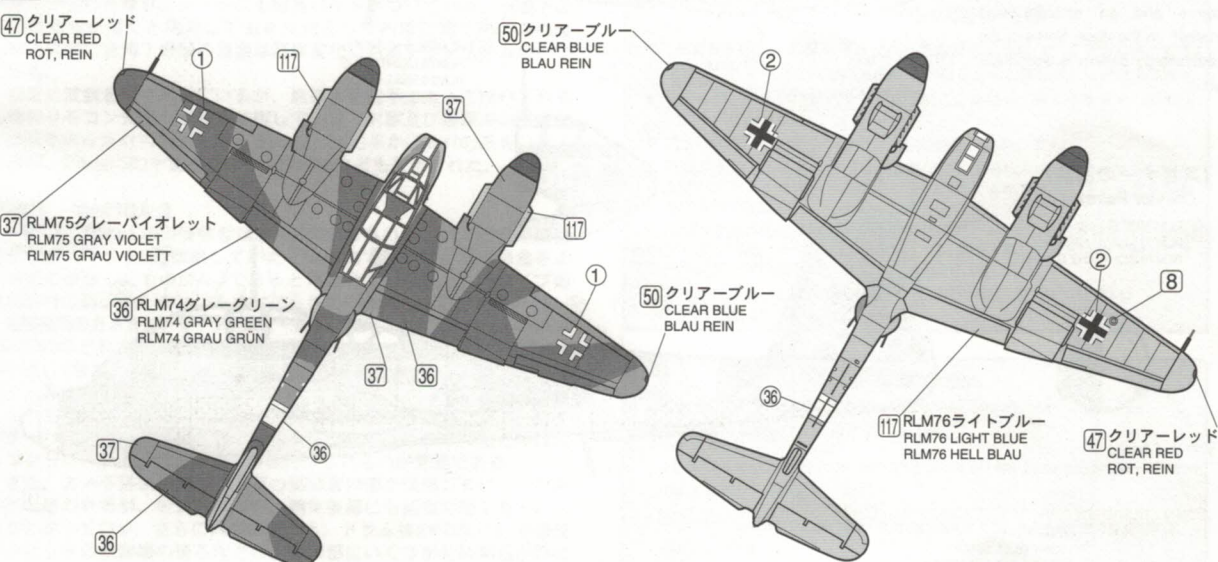
I 塗装例① Me 410 V1 [DI+NW]



II 塗装例② Me 410 A-1 I./KG51 [9K+HH]



III 塗装例③ Me 410 A-3 2./FAG122 [F6+QK]、塗装例④ Me 410 A-3 2./FAG122 [F6+WK]



塗装とマーキング

Painting & Marking
Bemalung und Markierungen

II Me 410 A-3 偵察機型「アフクレラー」 Me 410 A-3 Reconnaissance / Aufklärer

●使用部隊マーク
Me 410 A-3デカール
Me 410 A-3 Decal

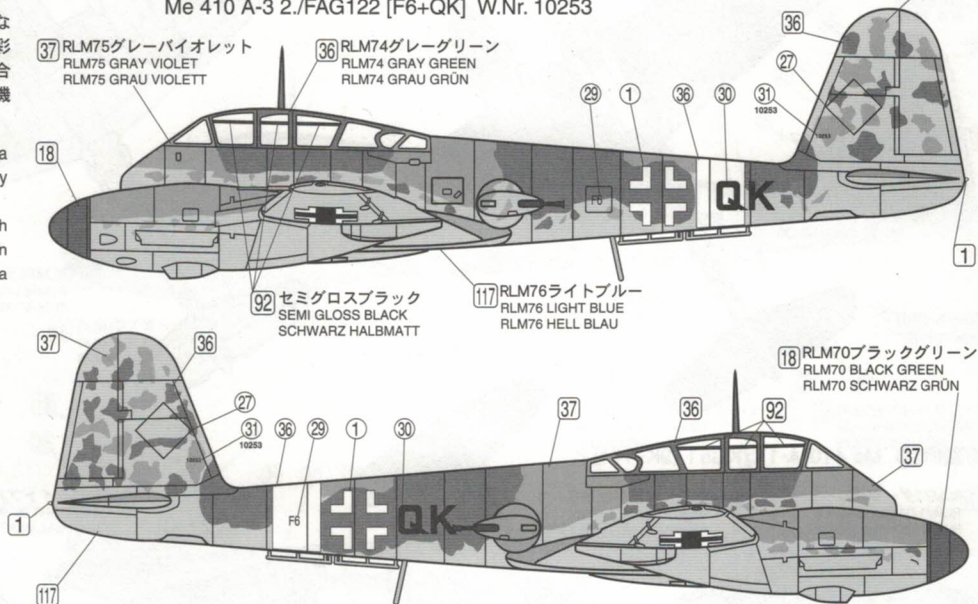


【実機解説】

最高司令部直属のこの機体は、(戦闘機・駆逐機に)一般的なRLM74/75/76のグレー系迷彩がなされ、南部イタリアの連合軍基地を偵察中に不時着した機体といわれている

This aircraft was painted in a standard RLM 74/75/76 gray camouflage scheme. Side to have made a crash landing near an Allied base in southern Italy while on a reconnaissance mission.

塗装例③ Me 410 A-3 第122長距離偵察部隊第2小隊 [F6+QK] 10253号機 Me 410 A-3 2./FAG122 [F6+QK] W.Nr. 10253



37 RLM75グレーバイオレット
RLM75 GRAY VIOLET
RLM75 GRAU VIOLETT

36 RLM74グレーグリーン
RLM74 GRAY GREEN
RLM74 GRAU GRÜN

92 セミグロスブラック
SEMI GLOSS BLACK
SCHWARZ HALBMATT

117 RLM76ライトブルー
RLM76 LIGHT BLUE
RLM76 HELL BLAU

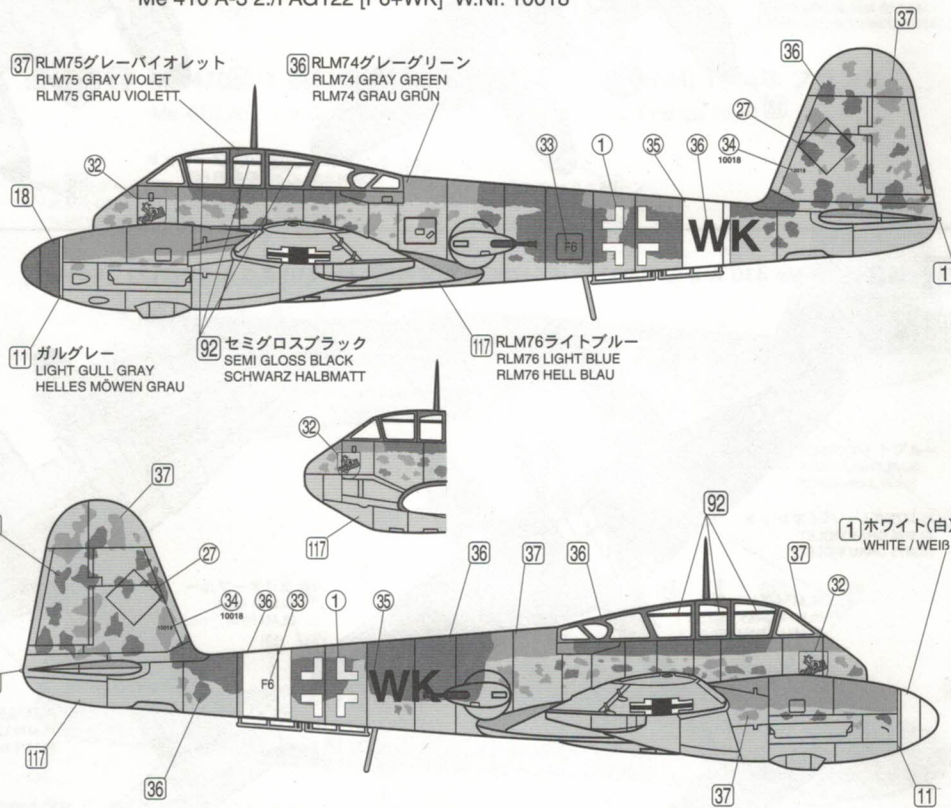
18 RLM70ブラックグリーン
RLM70 BLACK GREEN
RLM70 SCHWARZ GRÜN

【実機解説】

このMe 410A-3はアメリカに現存する機体で(F6+QK)と同じグレー系迷彩だが、パターンが異なる。またスピナーの半分が塗り分けられ、機首にエンブレムがつけているが、一部の塗装パターンが不連続である。

This is the Me 410 example preserved in the United States. The markings were of the same gray color, but in a different pattern. The spinners were also marked in two colors and an emblem was marked on the nose. Some of the camouflage pattern is discontinuous.

塗装例④ Me 410 A-3 第122長距離偵察部隊第2小隊 [F6+WK] 10018号機 Me 410 A-3 2./FAG122 [F6+WK] W.Nr. 10018



37 RLM75グレーバイオレット
RLM75 GRAY VIOLET
RLM75 GRAU VIOLETT

36 RLM74グレーグリーン
RLM74 GRAY GREEN
RLM74 GRAU GRÜN

11 ガルグレー
LIGHT GULL GRAY
HELLES MÖWEN GRAU

92 セミグロスブラック
SEMI GLOSS BLACK
SCHWARZ HALBMATT

117 RLM76ライトブルー
RLM76 LIGHT BLUE
RLM76 HELL BLAU

1 ホワイト(白)
WHITE / WEISS

〈スピナーの塗装〉 Spinner Painting

18 RLM70ブラックグリーン
RLM70 BLACK GREEN
RLM70 SCHWARZ GRÜN

1 ホワイト(白)
WHITE / WEISS

11 ガルグレー
LIGHT GULL GRAY
HELLES MÖWEN GRAU

作る前にお読みください

- 組み立てを始める前に下図のパーツ図と本説明書の全ての行程に目を通し、パーツの不足や不良がないか、また組立順序や前後の行程との兼ね合いなどを確認してください。
- 組み立てには模型用ニッパー・カッター・ヤスリをご用意ください。またプラスチックモデル専用の塗料・接着剤も別にお買い求めください。
- 小さなパーツの取り付けにはピンセットを使い慎重に作業してください。
- 各部の塗装はGSIクレオスMr.ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーを使用する場合は、別紙のカラー対応表を参照ください。Boxed numbers refer to GSI Creos's "Mr.Color" paint color numbers.

▲ 注意

- * 組み立てる前に必ずお読みください。
- * 12才以下の方が組み立てる時は保護者の方もお読みください。

1. 組み立てモデルです。作る前に組み立て説明書をお読みください。
2. 部品を包装しているビニール袋は、小さな子供が頭から被ったり、飲み込んだりすると窒息の恐れがありますので部品を取り出した後はすぐに破り捨ててください。
3. 部品を切り取った後の不要部やビニール袋はゴミとして居住地域のルールに従い処分してください。
4. 部品は表面上尖っている所がありますので使用目的以外では絶対に遊ばないでください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
5. 小さな部品は誤って飲み込まない様にして下さい。特に小さいお子様には注意してください。
6. 部品組み立ての際、ニッパー・ナイフ・ヤスリ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をする恐れがあります。12才以下の方は保護者の指導のもとに取り扱ってください。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
* 中毒の恐れがあるので閉めきった室内では使用しない。* 引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。* 接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
8. 工具・接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載された注意事項をよく読み、正しく使用してください。

▲ CAUTION

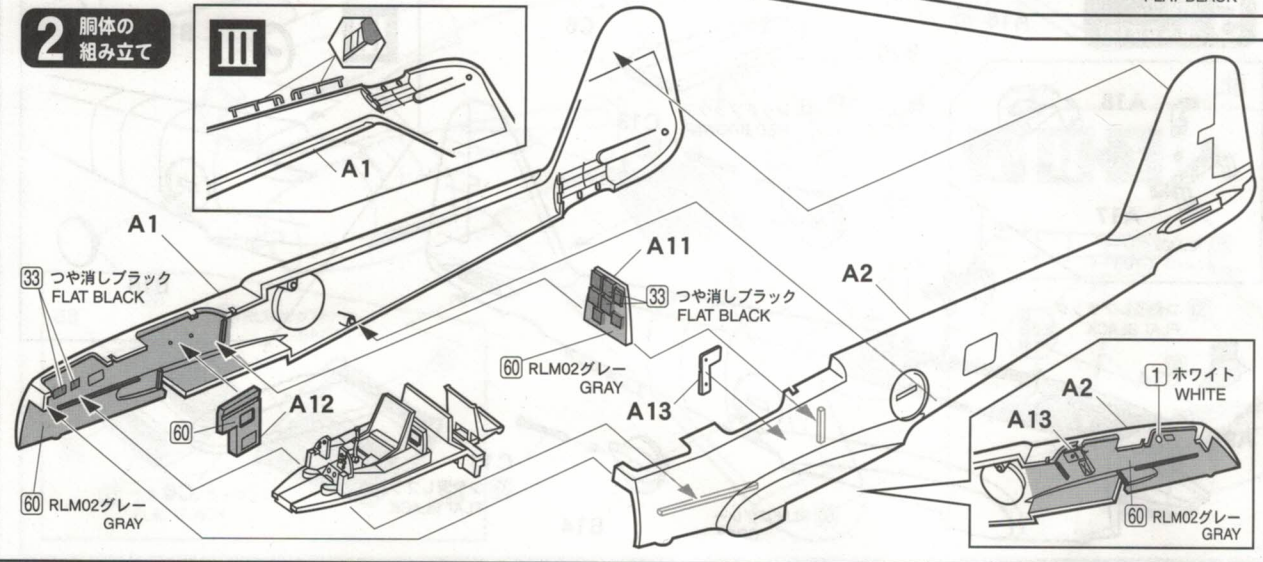
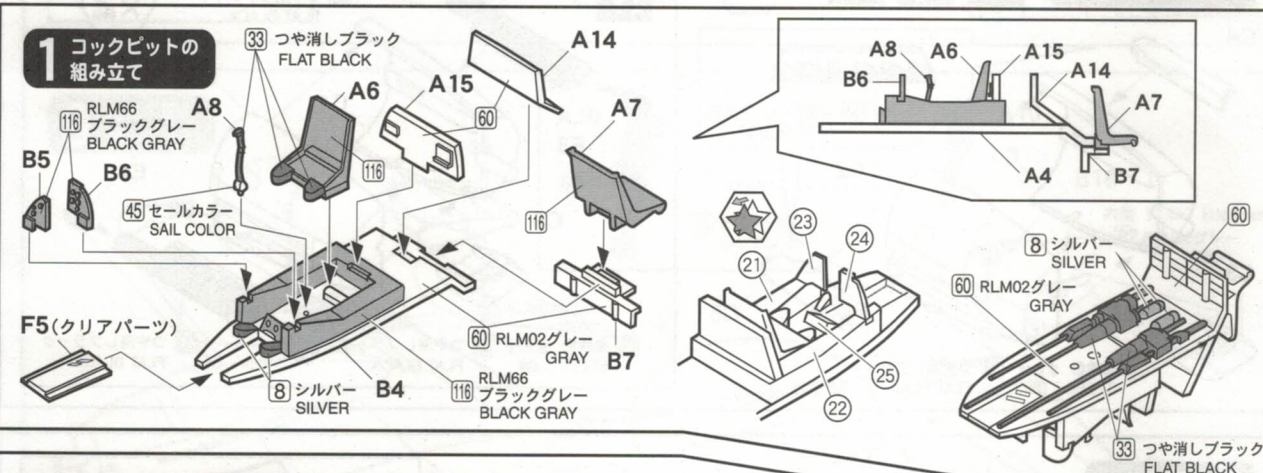
MAKE SURE TO READ INSTRUCTIONS LISTED BELOW BEFORE ASSEMBLING. ADULT SUPERVISOR SHOULD ALSO READ INSTRUCTIONS WHEN ASSEMBLED BY CHILDREN AGED 12 OR YOUNGER.

1. THIS BEING AN ASSEMBLY KIT, READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.
2. TEAR UP AND THROW AWAY THE PLASTIC BAGS CONTAINING KIT PARTS AS CHILDREN MAY SUFFOCATE BY SWALLOWING OR WEARING OVER HEAD.
3. CUT THE PARTS OFF PROPERLY AND THROW WASTE PARTS INTO DUSTBOX AT ONCE.
4. DO NOT PLAY WITH THE PARTS FOR ANY OTHER PURPOSE AS SOME PARTS MAY BE TOO SHARP. MORE CAUTION AND CARE NEEDED FOR FAMILIES WITH INFANTS.
5. DO NOT SWALLOW ANY PARTS AND CUT-OFF CHIPS. KEEP AWAY FROM REACH OF CHILDREN.
6. WRONG OR CARELESS USAGE OF NIPPER, CUTTER, FILE, ETC. MAY HURT THE ASSEMBLER.
7. BE CAUTIONS AS FOLLOWS WHEN USING ADHESIVES AND/OR PAINTS:
DO NOT USE IN CLOSED ROOM TO AVOID POISONIG/TOXIC.
DO NOT USE NEAR FIRE TO AVOID FLAMMABILITY.
DO NOT PUT ANY ADHESIVES AND/OR PAINTS INTO MOUTH AND EYE IF MISTAKENLY PUT INTO. WASH OUT PROMPTLY WITH FULL WATER AND CONSULT A DOCTOR.
8. USE TOOLING, ADHESIVE, PAINTS, ETC. PROPERLY AFTER CAREFUL READING OF INSTRUCTIONS GIVEN IN EACH HANDLING MANUAL.

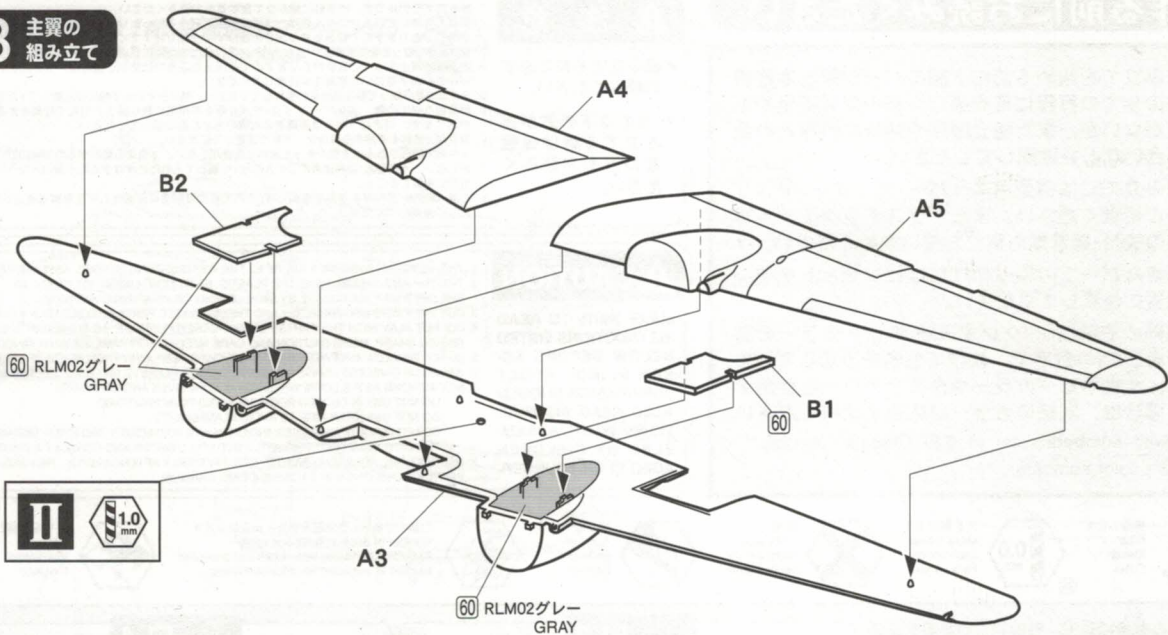
↑ 接着します Glue Kleben Coller	0.0 mm 穴を開けます Make a hole Loch bohren Fare un trou	接着しません Don't glue Nicht kleben Ne pas coller	切り取ります Remove Entfernen Enlever	○数字で指示した水転写デカールを貼ります Number of decal to soak and apply Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen Moulier et appliquer les décalcomanies	どちらか選びます Optional Wahlweise Facultatif
-------------------------------------	--	---	--	--	---

- 別紙も参考にして、右のいずれかのタイプを選んで組み立てます。
- Choose one type of the rights to assembly.
- Wählen Sie eine Art Rechte zur Versammlung.
- Choisissez un type des droites à l'assemblée.

Me 410 A-1 高速爆撃機型 Fast Bomber Schnellbomber	KIT No. FL3	Me 410 A-3 偵察機型 Reconnaissance Aufklärer	Me 410 A-1 迎撃機型 Interceptor Zerstörer	KIT No. FL4	Me 410 B-1 夜間爆撃機型 Night bomber Nachtbomber
---	--------------------	--	---	--------------------	--

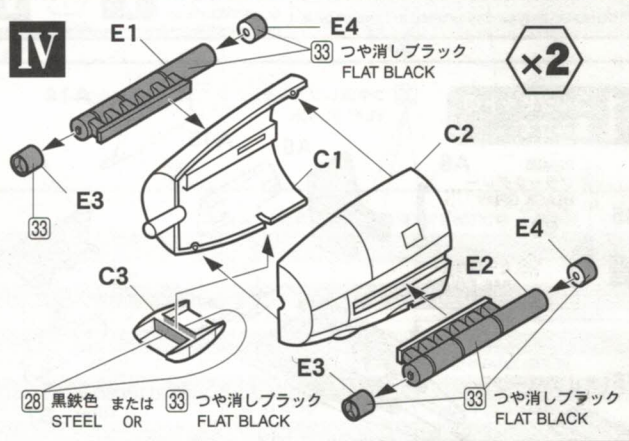
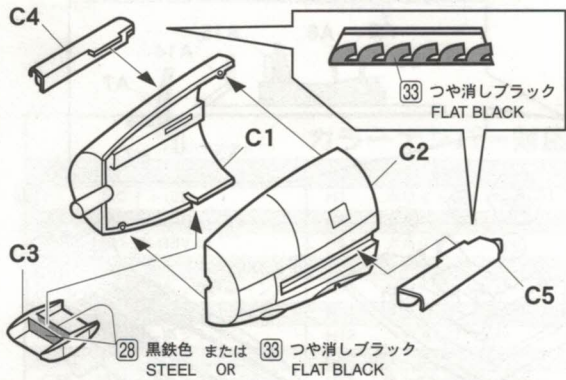


3 主翼の組み立て

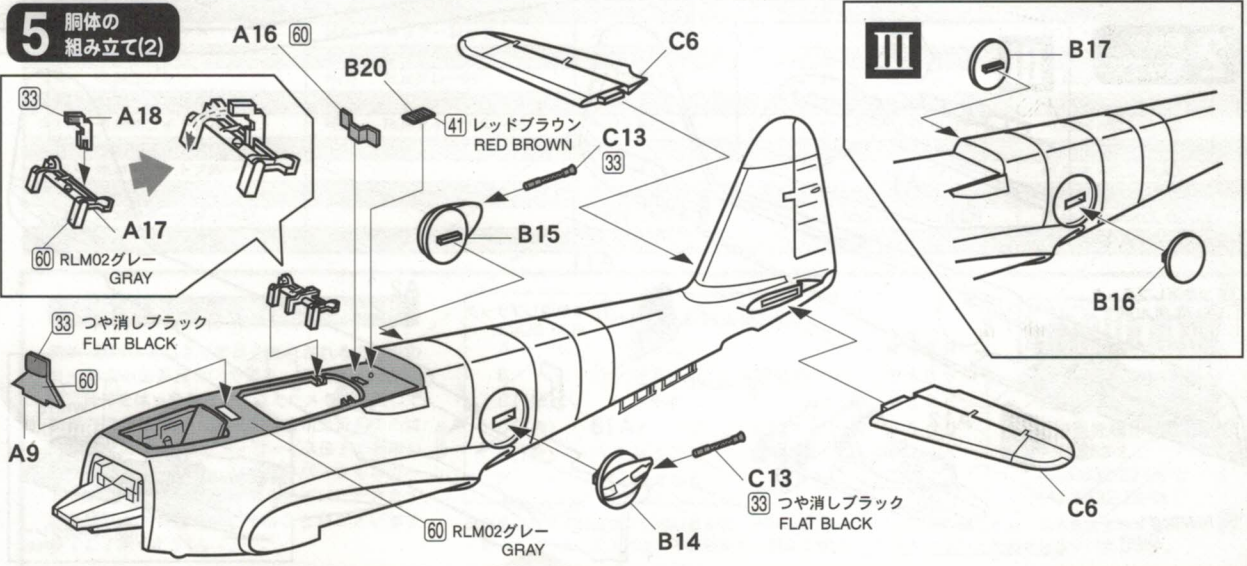


4 エンジンナセルの組み立て

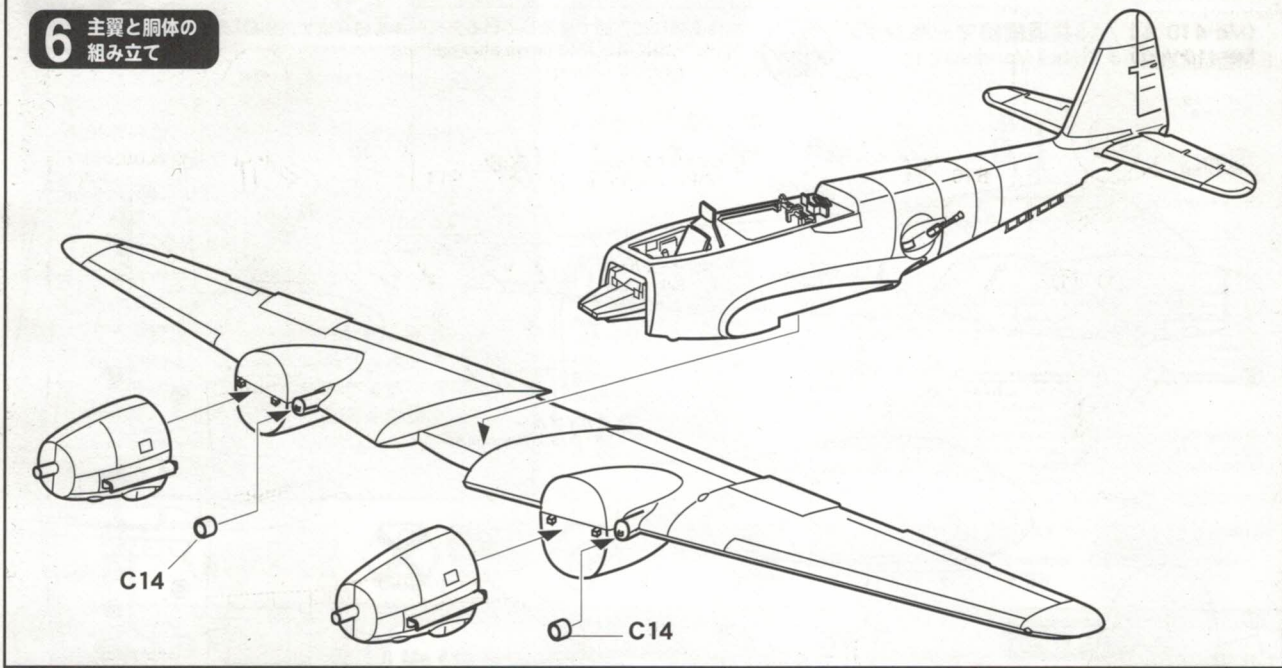
I II III x2



5 胴体の組み立て(2)



6 主翼と胴体の
組み立て

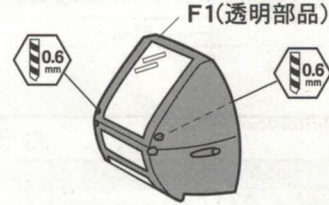
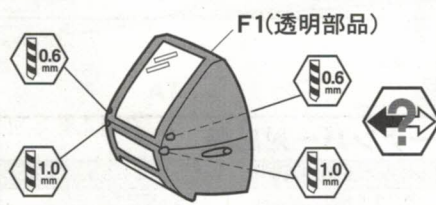
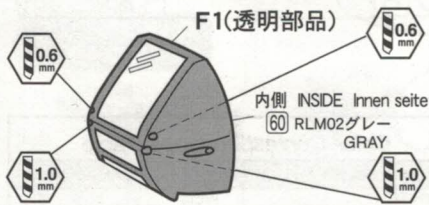


7 機種パーツの
穴開け加工

I III IV

II ※別紙塗装とマーキング例 ①

II ※別紙塗装とマーキング例 ②



8 機首の
組み立て(a)

I IV

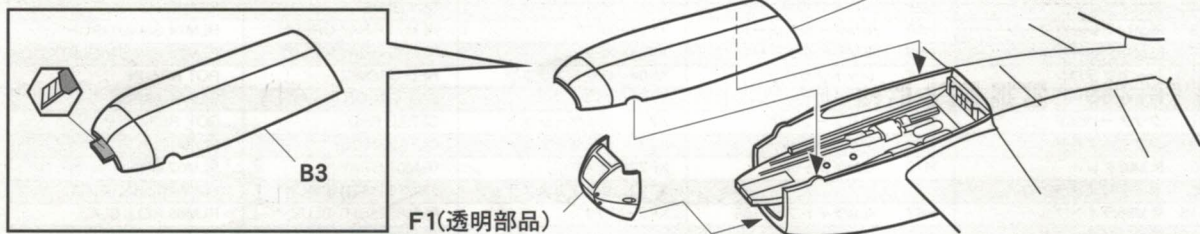


爆弾層扉開状態
Open The bomb bay doors
Öffnen Sie die Bombe Türen

および
and
Und

III

内側 INSIDE Innen seite
60 RLM02グレー GRAY



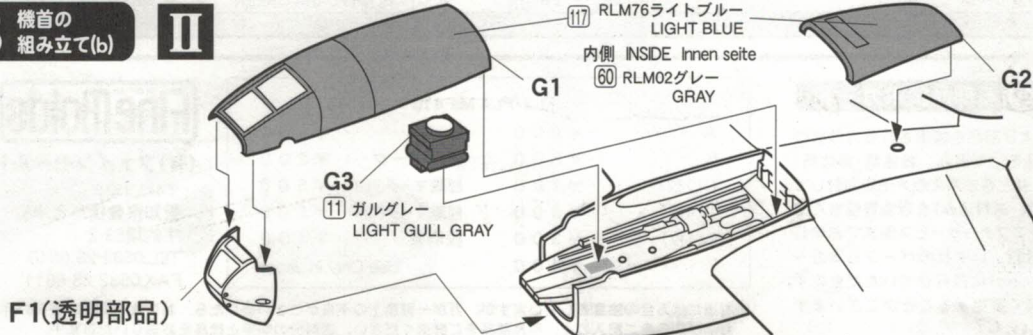
8 機首の
組み立て(b)

II

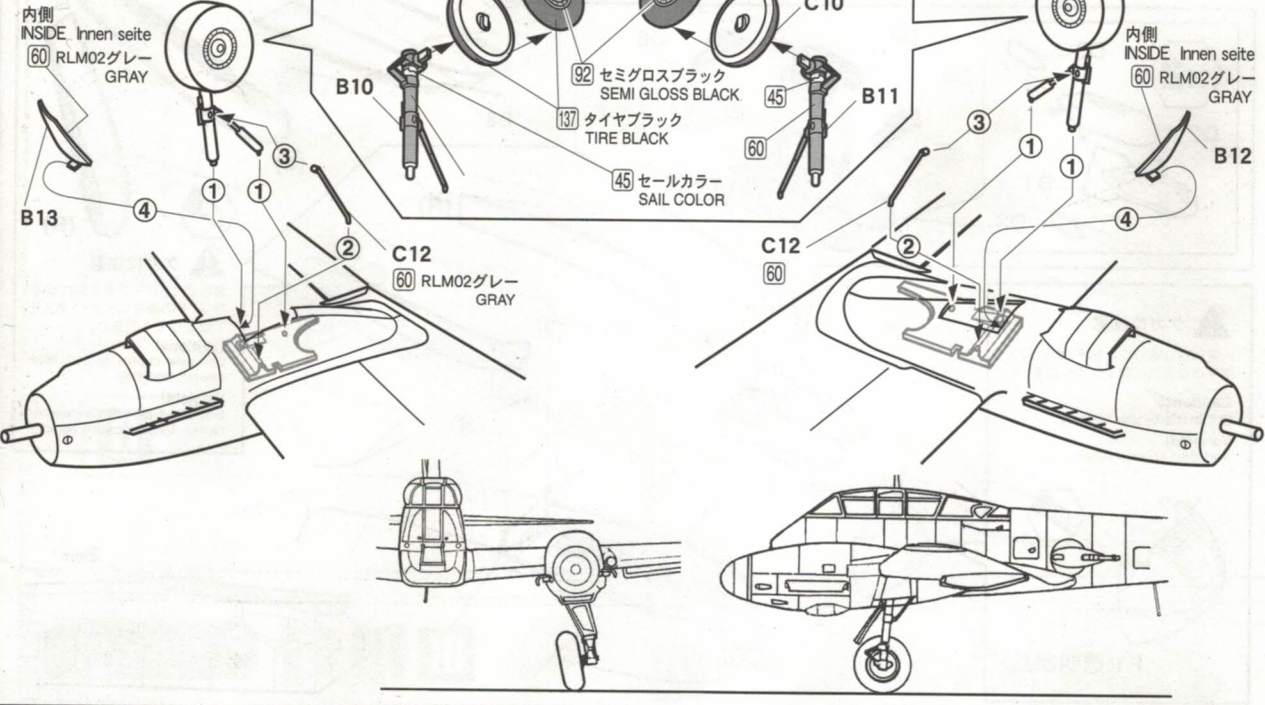
117 RLM76ライトブルー LIGHT BLUE

内側 INSIDE Innen seite
60 RLM02グレー GRAY

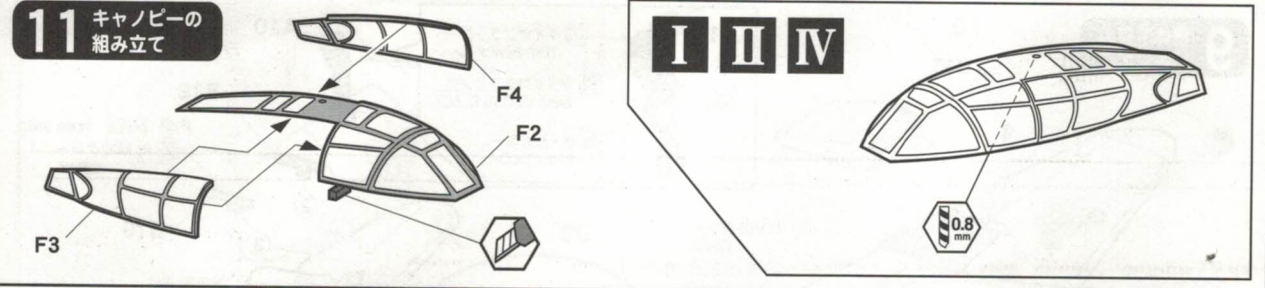
G3 11 ガルグレー LIGHT GULL GRAY



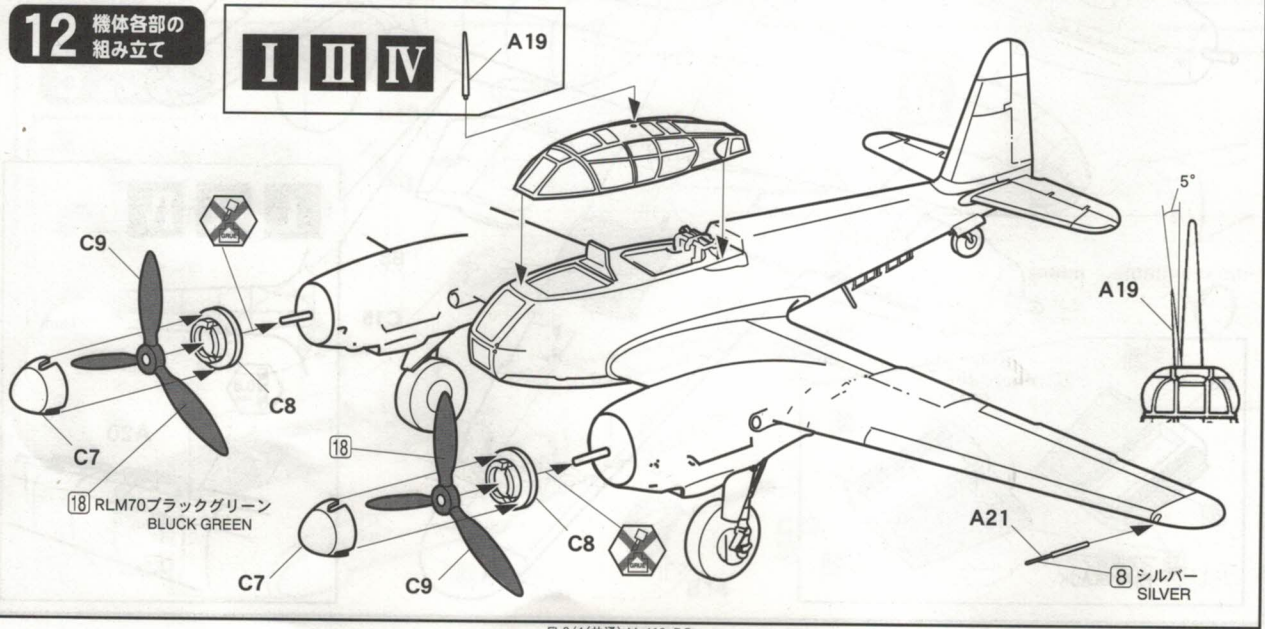
10 主脚の組み立て



11 キャンピの組み立て



12 機体各部の組み立て

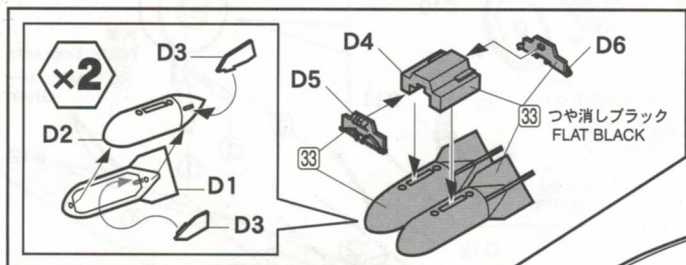
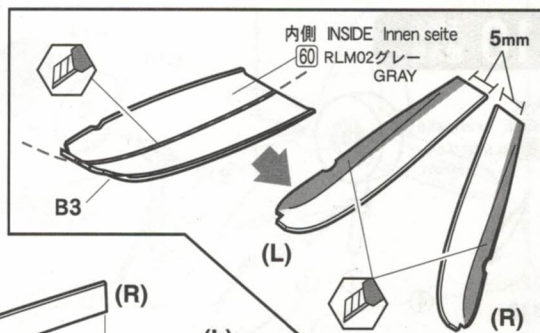


8 機首の組み立て(c)

I IV



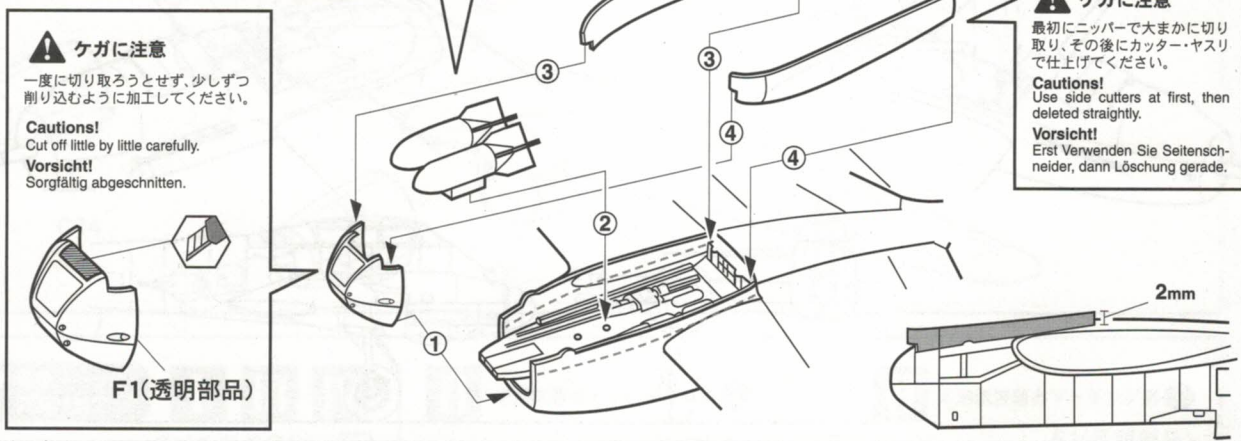
爆弾層扉開状態
Open The bomb bay doors
Öffnen Sie die Bombe Türen



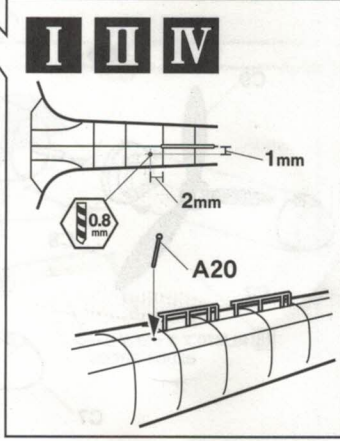
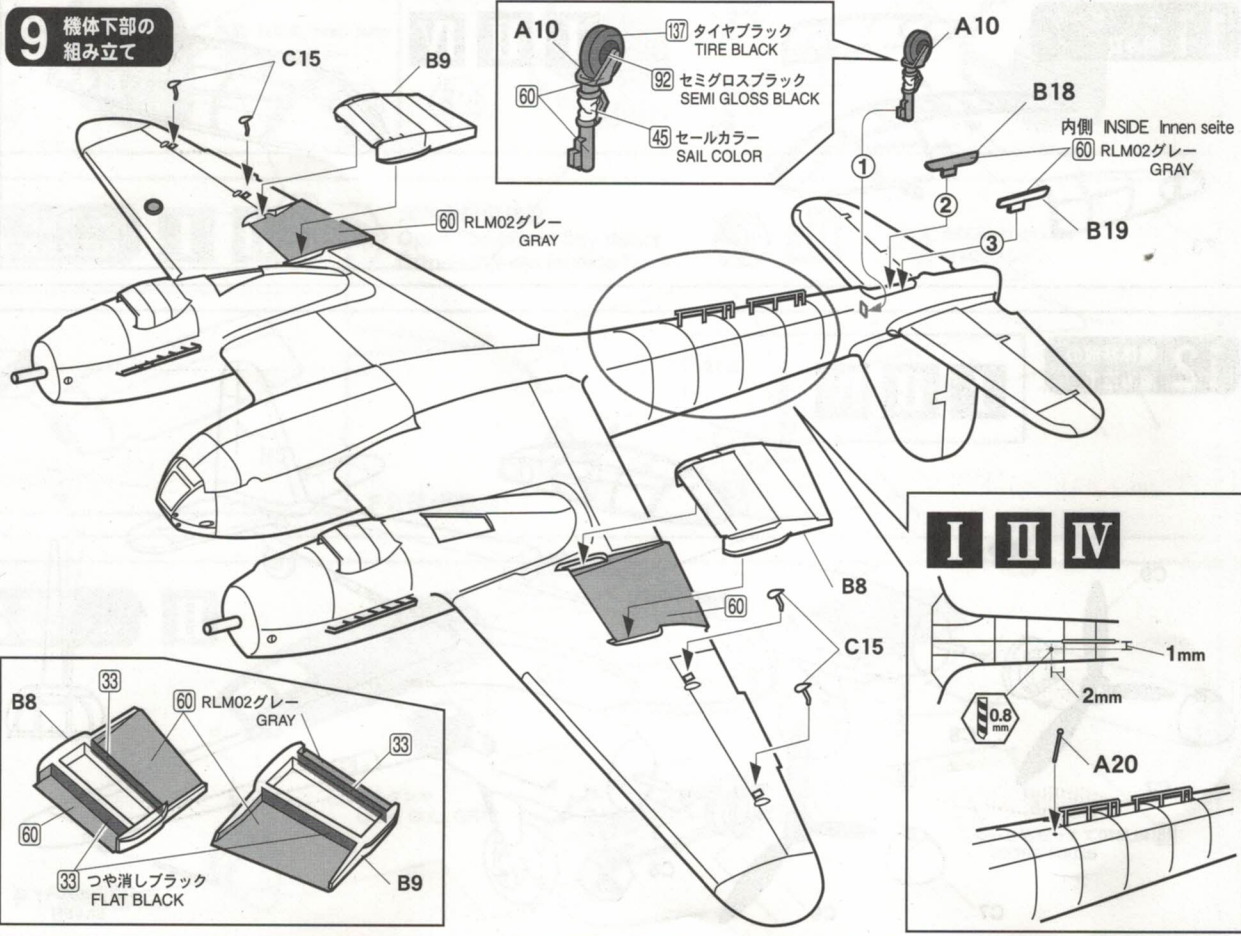
ケガに注意
一度に切り取ろうとせず、少しずつ削り込むように加工してください。
Cautions!
Cut off little by little carefully.
Vorsicht!
Sorgfältig abgeschnitten.

F1(透明部品)

ケガに注意
最初にニッパーで大まかに切り取り、その後にかッター・ヤスリで仕上げてください。
Cautions!
Use side cutters at first, then deleted straightly.
Vorsicht!
Erst Verwenden Sie Seitenschneider, dann Löschung gerade.



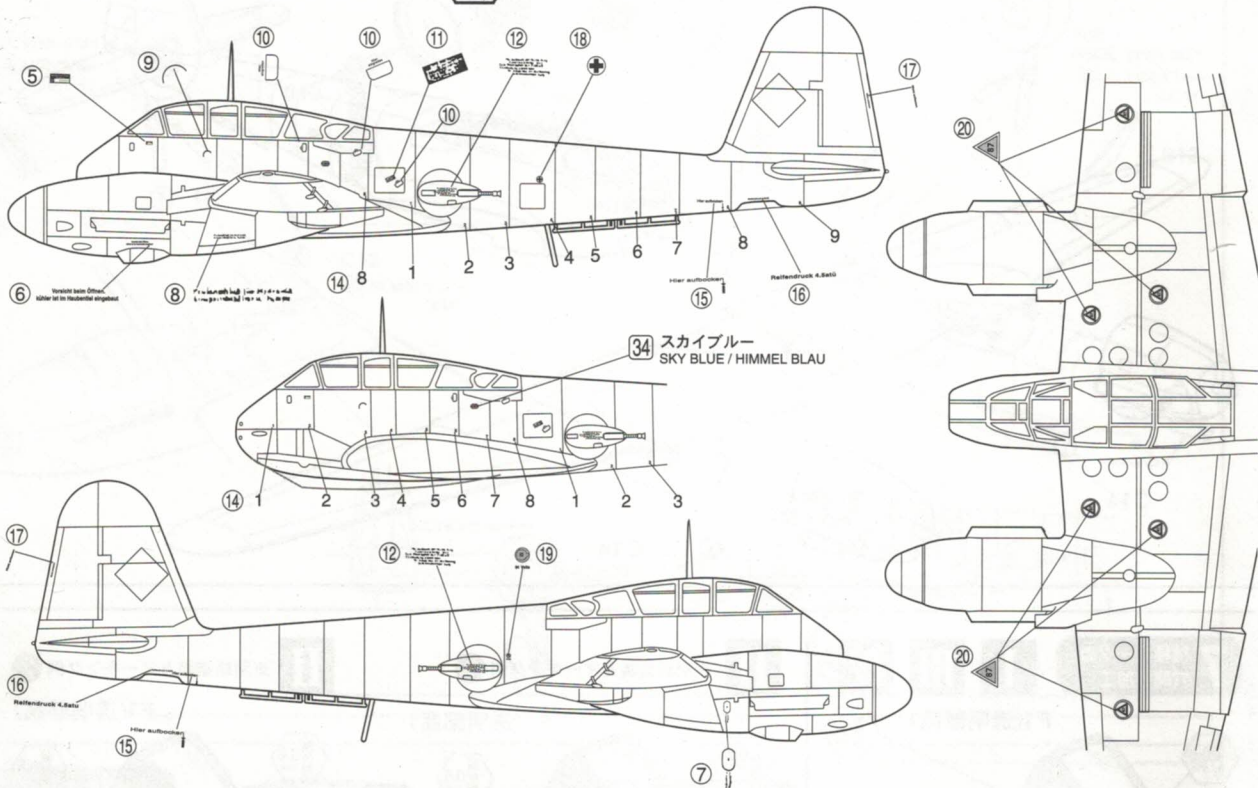
9 機体下部の組み立て



〈Me-410 A1/A3共通細部マーキング〉
Me-410 A1/A3 Stencil Markings



機体塗装後に下図で指示しているデカールを貼ります。(別紙「デカールの貼り方参照」)
Apply decals indicated below after painting.



カラーナンバー対応表

Color Correspondence Table

※近似的な表示です				
GSレオス・Mr.カラー (口数字)	GSレオス・水性ホビーカラー	タミヤカラー	ENGLISH	GERMAN
C1 ホワイト(白)	H1 ホワイト(白)	X2 ホワイト	WHITE	WEIß
C8 シルバー(銀)	H8 シルバー(銀)	X11 クロームシルバー	SILVER	SILBER
C11 ガルグレー	H51 ガルグレー	XF12 スカイグレイ	LIGHT GULL GRAY	HELLES MÖWEN GRAU
C17 RLM71ダークグリーン	H64 RLMダークグリーン71	XF67 NATOグリーン	RLM71 DARK GREEN	DUNKEL GRÜN
C18 RLM70ブラックグリーン	H65 RLMブラックグリーン71	XF27 ブラックグリーン	RLM70 BLACK GREEN	SCHWARZ GRÜN
C28 黒鉄色	H18 黒鉄色	X10 ガンメタル	STEEL	STAHL
C33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	FLAT BLACK	MATT SCHWARZ
C34 スカイブルー	H25 スカイブルー	X14 スカイブルー	SKY BLUE	HIMMEL BLAU
C36 RLM74グレーグリーン	H68 RLMダークグレー74	XF24+XF27	RLM74 GRAY GREEN	RLM74 GRAU GRÜN
C37 RLM75グレーバイオレット	H69 RLMダークグレー75	XF24+XF51	RLM75 GRAY VIOLET	RLM75 GRAU VIOLETT
C41 レッドブラウン	H47 レッドブラウン	XF64 レッドブラウン	RED BROWN	ROT BRAUN
C45 セールカラー	H85 セールカラー	XF57 パフ	SAIL COLOR	SEGAL FARBE
C47 クリアレッド	H90 クリアレッド	X27 クリヤーレッド	CLEAR RED	ROT, REIN
C50 クリアブルー	H93 クリアブルー	X23 クリヤーブルー	CLEAR BLUE	BLAU REIN
C60 RLM02グレー	H70 RLMグレー02	XF22+XF49	RLM02 GRAY	RLM02 GRAU
C92 セミグロスブラック		X18 セミグロスブラック	SEMI GLOSS BLACK	SCHWARZ HALBMATT
C115 RLM65ライトブルー	H67 RLMライトブルー65	XF2+XF23	RLM65 LIGHT BLUE	RLM65 HELL BLAU
C116 RLM66ブラックグレー			RLM66 BLACK GRAY	RLM66 SCHWARZ GRAU
C117 RLM76ライトブルー		XF2+XF23+XF66	RLM76 LIGHT BLUE	RLM76 HELL BLAU
C122 RLM82ライトグリーン		XF4+XF5	RLM82 LIGHT GREEN	RLM82 HELL GRÜN
C123 RLM83ダークグリーン		XF58+XF61	RLM83 DARK GREEN	RLM83 DUNKEL GRÜN
C137 タイヤブラック	H77 タイヤブラック		TIRE BLACK	REIFEN SCHWARZ

破損・紛失による部品請求カード

紛失・破損などにより部品を請求される方は右のカードの必要部品を○で囲み、お名前・御住所・電話番号をはっきりと書き添えたメモを同封して、記載の代金(消費税・送料込み)を現金書留または定額為替にて当社アフターサービス係までお申し込みください。なお、いずれのパーツも本カード1枚につき1キット分に限らせていただきます。なお価格は予告無く変更することがございますのでご了承ください。

FL3/FL4 Me-410

A	¥ 9 0 0	G	¥ 4 0 0
B	¥ 8 0 0	国籍マーク	¥ 6 0 0
C(1枚)	¥ 7 0 0	部隊マーク(FL3)	¥ 5 0 0
D(1枚)	¥ 3 0 0	部隊マーク(FL4)	¥ 5 0 0
E(1枚)	¥ 3 0 0	説明書	¥ 4 0 0
F	¥ 4 0 0	Use Only in Japan	

※製造には万全の注意をしていますが、万が一製造上の不良がございましたら、お手数ですがご購入の月日および店名をご記入の上、不良部品をご郵送ください。送料分の切手と代品をお送りいたします。

JOY KITS LABO
FineMolds[®]

(有)ファインモールド

〒441-3301

愛知県豊橋市老津町
字的場53-2

TEL:0532-23-6810

FAX:0532-23-6811